

CAD メソッド Clinical Art for Demented Elderly

ディサービスなどの高齢者の現場向けプログラムです。制限時間 60 分以内で、低予算でできるプログラムになっています。画材は、水彩とアクリル絵具を中心としていますので、「認知症の症状が見られる」、「筆圧が弱い」、「抵抗感がある」など、高齢者の方に対しても実施しやすいプログラム内容になっています。

臨床美術士 5 級以上を取得している方で日本臨床美術協会資格認定会員の方のみが購入できます。ご購入希望の方は、ホームページより「お申し込み方法」をご確認の上、お申込みください。尚、本シリーズは 1 セット(3 プログラム)の販売です。

＜アートプログラム内容＞

2018.6

バージョン	アートプログラム名	内容	主な画材・教材	
春	3 月	春の空気	半紙ににじむ水彩絵具の透明感のある美しさ心地よさを感じながら、春の空気感を表現します。	透明水彩絵の具・半紙・画用紙
	4 月	満開の桜	『春の空気』を描いた作品の上に、桜の木と花を墨アクリルの絵具で描きます。屏風仕立てにすることも楽しみのひとつです。	アクリル絵の具(メタリックホワイト)・スポンジ・墨汁・黄ボール紙
	5 月	朝日	風景になることを考えずに描き出し、アクリル絵具をスポンジでのせていくことで、想像を超えた朝日を表現していきます。	アクリル絵の具・スーパーコントラスト紙・スポンジ・白ボール紙
夏	6 月	水の流れ	トレーシングペーパーに水彩絵具で自然が作り出す雄大な水の動きや流れを表現していきます。作品として完成することもできますし、カットして暑中お見舞い(『水の暑中見舞い』)にすることもできます。	透明水彩絵の具・トレーシングペーパー
	7 月	水の暑中見舞い	トレーシングペーパーに描いた『水の流れ』をカットして、再構成をして葉書仕立てにすることで、形や色彩を楽しみます。	画用紙・スタンプ(夏など季節感のあるもの)
	8 月	ほおずきのある団扇	団扇の上に、ドリップングでできる表現をきっかけに、透明感のあるお花紙を貼り重ねながらほおずきを描きます。	アクリル絵の具・団扇・お花紙・木工用ボンド
秋	9 月	思い出の空	ぬらし絵の技法を用いて、細長いパノラマサイズの画用紙の画面に、透明水彩絵の具で空を描きます。	透明水彩絵の具・画用紙
	10 月	紅葉の風景	『思い出の空』の作品の上に、紅葉の色彩の美しさを、アクリラガッシュでラギングという技法を用いて表現します。	アクリル絵の具
	11 月	掛け花入れ	秋草の自然の形の美しさを、色紙に透明水彩絵具のにじみをじっくり味わいながら表現します。	透明水彩絵の具・色紙・ビニールホース(もしくは、フレッシュホルダー)
冬	12 月	風	気持ちよかった風や好きな風を思い出して、墨の濃淡で実感を込めて表現します。	アクリル絵の具(メタリックホワイト)・墨汁・画用紙・ミュージックコットン紙(はいあお)・CD「風の音」
	1 月	土を描く	黄ボール紙の素材感を楽しみ、土の質感を思い起こしながらアクリラガッシュで土を描いていきます。	アクリル絵の具・黄ボール紙
	2 月	蕪を描く	『土を描く』の上に、透ける素材のお花紙を貼り重ねて、蕪の新鮮な茎や葉を表現していきます。	アクリル絵の具・お花紙・墨汁・ヤマトのり

※ 主な画材・教材に関しては全てを記載しておりません。

※ 完成作品サイズは最大 B4 以内です。

参考作品画像

【春】 3～5月 セット販売



春 3月「春の空気」



春 4月「満開の桜」



春 5月「朝日」

【夏】 6～8月 セット販売



夏 6月「水の流れ」



夏 7月「水の暑中見舞い」



夏 8月
「ほおずきのある団扇」

【秋】 9～11月 セット販売



秋 9月「思い出の空」



秋 10月「紅葉の風景」



秋 11月「掛け花入れ」

【冬】 12～2月 セット販売



冬 12月「風」



冬 1月「土を描く」



冬 2月「蕪を描く」